

- * 服装の規定はない。ただしジーパンのようなラフな格好はしない。
履き物は動きやすいもの。上履きでなくてもよい。スリッパは禁止。
- * 開始10分前に採点管理席前に集合。チーフの指示を待つ。
- * 単科戦なので種目が終わる毎に回収する。〈タイムテーブル参照〉
オープン戦も種目ごとに回収する。
回収にかけられる時間は曲と曲の間、15秒間なので速やかに行動すること。

- * 前半はヒート数が多いので回収するヒートを間違えないようにすること。
回収前のヒートが始まったら心の準備をする。
- * シニアからグランドシニアへのように区分が変わると審査員も交代するので
担当審査員は決められない。審査員の立つ位置によって担当者を決める。
〈会場図参照〉 採点管理席を中心に左右に分かれる。
- * 審査員9名：一番遠い審査員を担当する人は審査員1名分を回収、他の人は審査員2名分を回収する。
審査員13名（オープン、ロイヤルシニア）：
左右一番遠い審査員を担当する人は審査員2名分ずつを回収、
他の人は3名分ずつ回収する。
- * 回収するヒートが始まる前に審査員の近くに行って待機する。
前のヒートと選手の入替が行われている間に移動する。
司会、ステマネ、音響はフロア内を見ているので前に立たない。必要があるときはしゃがんで待つ。
観客席の前で待つときもしゃがんで待機する。
- * 本部席は選手係と連絡を取り合っているので視界を遮らないよう、往来を妨げないよう配慮する。
- * ライジングスターからシニアへのように競技区分が変わるときはジャッジボードごと回収する。
チーフの指示に従う。
- * 本部の審査員席テーブルにジャッジボードを用意するので、審査員が交代する時の回収は
審査員、審査員誘導係の往来を妨げないように配慮する。
- * 回収したら採点管理席に戻りながら採点用紙に規定のチェック数があるか点検する。
数が違っていたら審査員に戻して訂正してもらおう。〈審査票参照〉
点検する余裕がなかったら速やかに採点管理席に戻ることを優先する。戻ってから点検する。
- * 秒単位で競技が進行しているので速やかに行動して進行を滞らせる事のないように注意する。